男性の育児参画支援事業 【池田市】

 個別事業費
 222 _{千円}

 交付金額
 111 _{千円}

地域の実情と課題

- ・令和5年に実施した市民意識調査では、女性の就業形態は非正規雇用が多く、専業主婦の割合も男性と比べて高くなっている。
- ・今後仕事につく上で、家事・育児・介護との両立について不安に 感じている女性の割合が男性に比べ高くなっている。
- ・女性が働き続けるために「男性の家事・育児・介護等への積極的 参加が必要である」と半数近くの男女が回答している。

目的•目標

もうすぐ父親になる男性及び乳幼児期の子を持つ父親で、育児・家事に取り組みたい、または取り組もうと考えているが、その取り組み方が分からない父親を対象に、父親育児の具体的なポイントおよびノウハウを伝える。 参加者数:17人(目標10人)

事業の特徴

・父親のみを対象とすること、また自身も4児の父親である方をコーディネーターとすることで、経験に基づいたプログラムの設定や、参加しやすい、話しやすい雰囲気の醸成を図ることができた。

連携団体

- ・市内企業に社内での社員に向けた周知及び、池田市内の店舗での広報の協力を依頼し、事業への参加を促進した。
- ・NPO法人ファザーリングジャパンで活動する市民より事業企画に関する助言を得ながら事業を実施した。

事業の効果

・アンケートの結果は好評で、育児に関することやパートナーとの 関係性について、「今後実践したい」「勉強になった」という声が多 数あり、男性の家事・育児参画の意識醸成を図ることができた。

今後の課題

・講師による座学の後、リラックスした雰囲気で、交流したり情報交換できる場を設けることにより、家庭における悩みを共有したり、 父親間のネットワーク作りの支援を行う必要がある。

事業の概要

いけだパパスクール

〈概要〉

プレパパおよび乳幼児期の子を持つ父親で、育児・家事に取り組みたい、または取り組もうと 考えているが、その取り組み方が分からない父親に、父親育児の具体的なポイントおよびノウ ハウを伝える。

対象:もうすぐ父親になる男性、乳幼児の子を持つ父親(女性の参加も可)

期間:1年間で4回のコース

講座フォーマット

60分講座、30分父親同士の座談会

内容

第1回:6/15(土)「子どもの発達とパートナーシップについて」

第2回:9/7(土)「産前・産後気になるアレコレ」

第3回:12/14(土)「余白を生み出すチームわが家の創り方」(家事シェアについて)

※講師の都合により、急遽講師変更

第4回:3/8(土)「父親育児を楽しむコツ」

〈参加者〉

延べ36名





